

令和5年6月27日

精華町議会

議長 三原和久様

予算決算常任委員会

委員長 岡本篤

予算決算常任委員会審査報告書

本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第80条の規定により報告します。

記

事件の番号	件名	審査の結果
議案第38号	令和4年度精華町一般会計補正予算（第12号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第39号	令和5年度精華町一般会計補正予算（第3号）について	原案可決

【委員会報告】

議案第38号	令和4年度精華町一般会計補正予算（第12号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
--------	--	------

【概要】 各種経費の確定に伴う減額補正と財源の決定に伴う更正または組替えと併せて、宅地開発事業に関する諸施設設備基金、振興特別基金、公共施設等総合管理基金への増資積立、各種基金への利子積立を行ったものです。また、事業経費確定に伴い、繰越明許費及び地方債の補正を行ったものです。補正額は、マイナス9億390万円、補正後の総額は155億4,520万1,000円です。そのうち基金増額積立額は、宅地開発事業に関する諸施設整備基金積立が775万1,000円、振興特別基金積立が937万円、公共施設等総合管理基金積立が4,000万円。

- Q 歳出では、コロナ関連予算が減額になっている。結果の分析は行ったのか。
- A 地方創生費での事業は多岐にわたるので、成果や実績、達成度合いなどは分析中であり、決算で示す。満額交付を受けて執行する中で、地方創生費の歳出予算は10%増しで組んでいる。ほかでの流用も考えていたが、10%減は計画どおりである。
- Q 条例改正を行ったまちづくり条例補助金の減額理由は何か。
- A 講師謝礼金は講師派遣の依頼の申込みがなかった。協議会は新たな結成の動きはあったが、結成には至っていない。
- Q 学校給食調理員は必要な配置を行った上での減額なのか。
- A おおむね必要な人員の確保はできている。扶養の範囲内勤務や中途退職などがあるので、必要であろう額を計上している。
- Q 歳入では、町税の法人町民税が7割アップと大幅に増えているが、理由は何か。
- A 予算編成時に各企業の決算に基づいて算定をしているが、業績好調により納税額200万円以上が17社あり増収となった。
- Q 地方交付税の増額分の要因は。
- A 京都府が算定しているので、個別要因は分からない。決算時に分析をする。
- Q 繰越明許費では、繰越明許費の町営住宅維持管理の繰越理由は何か。
- A 令和4年度に設計をしたが発注に時間がかかり、調整が必要となった。

◀ 討論なし ▶

議案第39号	令和5年度精華町一般会計補正予算（第3号）について	原案可決
--------	---------------------------	------

【概要】 事業経費の追加計上を行うもので、補正額は1,603万8,000円、補正後の総額は158億4,424万6,000円でございます。追加計上を行

う事業は、コミュニティ助成事業の新規計上が720万円、各種電算システム関連事業の追加計上が445万5,000円、マイナポイント関連事業の新規計上が81万2,000円、自主防災組織等活性化推進事業の新規計上が200万円、事務局一般事務経費の追加計上が157万1,000円。

- Q コミュニティ助成事業については4団体の予算が組まれているが、4団体が応募されたのか。
- A 申請団体は7団体あり、そのうち4団体が採用された。
- Q マイナポイント関連事業では、専従職員の委託費は何の予算なのか。
- A 派遣職員の委託分である。
- Q プライバシーの問題や今世間を騒がすようなことが起こっているのに、なぜ正職員にしないのか。
- A 2人ペアで1人は会計年度任用職員で1人が派遣です。募集をかけても人材が見つからないのが現状で、費用は国費を活用する。即戦力ということになると、どうしても派遣に頼らざるを得ないというのが現実問題である。理想を言うと、正職員で人員配置を考えているが、現実の問題として、プラスアルファの仕事を取るために正職を配置するというのは難しい。
- Q 自主防災組織等活性化推進事業は、今回祝園西一丁目の自主防災会が結成されて200万円の事業費が支援された。今後、未結成の地域にもこの規模の助成をすることが基本方針なのか。
- A 財源の確保も併せて行い、この規模で取り組みたいと考えている。今の時点で必ずこれを絶対実施継続できるかというところの確約まではいかない。
- Q 事務局一般事務経費につきましては、精北小学校で通級指導教室がスタートしているという認識でよいのか。
- A 今回の予算で指導教室を開設する準備を行い、正式な指導は2学期からであるが、年度当初から教員の配置がされているので、指導自体は始まっている。
- Q 4月に教員が配置されているのに環境整備ができていないのはなぜか。
- A 市町村に配置が決まるのが3月になる。見込んで準備すればいいのかもしれないが、教員がもらえないということも考えられるので、残念ながら2学期からスタートという形を取っている。

《 討論なし 》